

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

日本は金利を大幅に引き上げるか、円安を許容するかを迫られている

佐々木 融 (ふくおかフィナンシャルグループチーフ・ストラテジスト)

1. 筆者が以前から指摘しているように、円の弱さの根本的な原因は次の3点だ。①日本の実質金利が大幅にマイナスになっていること、②日本と他主要国の名目金利差が歴史的な大きさとなっていること、③日本の国際収支の悪化だ。つまり、今後仮にFRBが利下げを行って、ドル安基調となったとしても、円の弱さが続けば、結果的に円安・ドル高傾向が続く可能性がある。
2. 円は21年、22年、23年と毎年主要通貨の中でほぼ最弱の通貨だった。今年も今のところ最弱通貨だ。円はメキシコ・ペソに対して8割下落し、ドルやブラジルレアル、スイスフランに対して5割下落している。人民元、ユーロ、英ポンド、豪ドルなどに対しては3~4割下落している。主要通貨、主要新興国通貨の中で唯一円より弱かったのはトルコ・リラだが、今年の円はそのトルコ・リラよりも弱い。ドル円相場の大幅上昇は、米国との金利差だけが原因ではないのだ。
3. 円安の根本原因のうち、日本の国際収支悪化は日本の経済社会全体の変容の結果を表しており、簡単に改善することはできない。ただ、日本銀行が実質金利がプラスになるほど大幅に金利を引き上げれば、円安要因の一部は緩和できる。したがって、日本は金利を大幅に引き上げるか、円安を許容するのか二者択一を迫られている。

(参考:「週刊東洋経済」2024年6月1日号)

経営者のための理念・哲学

リーダーの自覚すべき大義

田口 佳史 (東洋思想研究家)

1. 『書経』に、「天工人其代之」(天工は人其れ之に代る)という言葉があります。風格の溢れ出る凛とした名句となっているのは、国家や企業のトップが決して忘れてはならない箴言であるからです。「自分行っているこの仕事は、天の代行者として、天に代わって勤めているのだ」ということを肝に銘じてほしいといっているのです。
2. しかし天は、姿を現すことも、声を発して意を説くことも出来ません。これでは地上に下りて陣頭指揮を執り、采配を振るうこともなりません。さて、どうするか。そこで自分の代わりを立てることにしました。それが「人間」であり、そのリーダーが為政者であり組織の長であります。そもそも「天と人間」にはこのような密接極まりない関係があります。

(参考:「致知」2024年8月号)

新規成長分野

新技術「ペロブスカイト型太陽電池」

1. 5月21日、経済産業省が主導し、新たな太陽光発電技術として注目される「ペロブスカイト型太陽電池」の開発・普及を加速させるための官民協議会が発足した。積水化学工業、パナソニックホールディングスなどの国内主要メーカーに加え、素材メーカーや住宅・不動産業界、さらには東京都など100を超える自治体も加わる、文字通り「オールジャパン」の連携組織だ。
2. ペロブスカイト型の特長は、一般的な結晶シリコン型太陽電池に比べ圧倒的に軽量で薄く、湾曲させることもできる点にある。主原料であるヨウ素は日本が生産量で世界第2位を誇り、中国からの供給に頼るシリコンに比べ、エネルギー安全保障上の利点もある。商用化に向けて日本勢が先頭を走る。積水化学は25年の販売開始を目指している。

(参考:「日経ビジネス」2024年6月3日号)

古典に学ぶ

イライラを、上手に抑えていくことが大切

1. そうやって見てみると、相手の「都合」が理解できます。また、相手から見た自分の「都合」もわかります。その時はもう、相手に怒りをぶつける気にはなれないでしょう。
2. 仏教では、人間の煩惱には貪り、怒り・憎しみ、迷い・愚かさの「三毒」があると考えます。しかし、どんなに修行を積んでも、生きている限り三毒は生まれ続きます。三毒を否定するのではなく、上手に抑えていくことが大切です。

(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」:河出書房新社)